

会報 全住協

2024
5月



一般
社団法人

全国住宅産業協会

自民党・次世代を見据えた良質な新しいマンションの供給を推進する議員連盟で馬場会長が意見発表

3月28日に自由民主党・次世代を見据えた良質な新しいマンションの供給を推進する議員連盟が開催され、早稲田大学法学学術院法務研究科教授 鎌野邦樹氏による「マンション区分所有法制の国際比較」について講演、住宅・不動産業界からヒアリングを行った。当協会からは、馬場会長、小山常務理事・政策委員長が出席し、

マンションにおける現状認識、課題について事例に基づき説明を行った。また、その対策として①構造的にも権利関係でも修繕・建替えがしやすいマンションはどのようなものか議論を深めるべき、②多様なライフスタイルに応じた住まい方をもっと簡単に選択できるような支援策の必要性などについて提言を行った。

宅地建物取引士法定講習

令和6年度 第2回宅地建物取引士法定講習について

当協会ではWEB講習(WEB上で講習動画視聴及び確認テスト受検)のみ実施しております。

1. 新取引士証交付日

令和6年7月19日(金)

2. 受講期間

令和6年7月6日(土)～7月19日(金)

3. 講習修了要件

- (1) 講義動画(6時間程度)の視聴完了
- (2) 確認テストの合格

※合格するまで再受検可

4. 受講の流れ

① 受講申込(郵送／来所)

② テキスト・ID・パスワードの受取

③ 講義動画視聴(6時間程度)

④ 確認テスト受検(制限時間30分)

⑤ 旧取引士証を全住協へ郵送

⑥ 新取引士証の受取(交付日以降)

5. 受講対象者

東京・埼玉・千葉・神奈川・静岡の各都県に登録済みで、新たに取引士証の交付を希望する方及び有効期限が平成36(令和6)年7月19日から令和7年1月18日までの取引士証をお持ちで更新を希望する方。

6. 申込受付締切

令和6年6月18日(火) ※必着

7. 申込方法

郵送(現金書留)又は来所

※詳細は下記URLをご参照ください。

https://www.zenjukyo.jp/archives/class/application_common.pdf

8. 注意事項

新取引士証は交付日以降の送付となります。
講習修了及び旧取引士証の到着を確認できた方から新取引士証を送付いたします。旧取引士証を発送いただいてから新取引士証がお手元に到着するまで、取引士証がお手元にない期間が生じますのでご注意ください。

9. 問合せ

(一社)全国住宅産業協会 事務局
TEL 03-3511-0611

優良事業表彰受賞プロジェクトを決定

第14回優良事業表彰受賞プロジェクトを決定

当協会は、3月22日に開催した理事会において優良事業表彰「優良事業賞」を決定した。この優良事業表彰は、優良なプロジェクト（事業及び企画・開発）を実施した会員を表彰することにより、良質な住宅供給及び住環境の整備を促進し、もって住宅・不動産業の健全な発展と会員の資質向上に寄与することを目的として実施している。

会員各社より18プロジェクトの応募があり、現地調査を含め厳正な審査を行い、優良事業賞として以下の13プロジェクトを決定した。なお、受賞プロジェクトの詳細については順次当誌で紹介する予定である。

優良事業賞

〔戸建分譲住宅部門(小規模)〕

「ストークガーデン加古川町木村komachi」

SHOWA GROUP(株)



選評：伝統的な「和」のデザインや要素を取り入れた新たな街をJR神戸線「加古川」駅徒歩22分に誕生させることにより、地域の活性化と創造に貢献したプロジェクト。町家の魅力を現代に再現した「現代町家」をコンセプトに、町家の特徴である家の内と外をつなぐ空間を木の格子を取り入れることで外からの視線を遮りつつ設け、和の伝統色を各棟のアクセントカラーとした。玄関ホールの畳敷き等の意匠にもこだわり、1棟だけでは表現できない街並みを長期優良住宅認定の取得等に加え、深い軒によるパッシブ

デザイン住宅の3棟でつくった街づくりが高く評価された。

〔中高層分譲住宅部門(大規模)〕

「アクタス博多グランミライ」

(株)クレ・コーポレーション



選評：3つの再開発で大きく生まれ変わる博多・竹下エリアに誕生した全153邸のプロジェクト。JR鹿児島本線「竹下」駅徒歩2分に位置する、2面接道の広い敷地のスケールを活かし、圧倒的な存在感を描く3棟構成とした。敷地内

目次

- ・トピックス(次世代マンション議連で馬場会長が意見発表)・・・ 1
- ・令和6年度 第2回宅地建物取引士法定講習・・・ 1
- ・第14回優良事業表彰受賞プロジェクトを決定・・・ 2

- ・手付金等保証関連統計について・・・ 7
- ・会員2社が新規上場・・・ 9
- ・第12回定時総会の開催について・・・ 10
- ・協会だより・・・ 10

優良事業表彰受賞プロジェクトを決定

高低差を活かした2層吹抜けの空間と車寄せを半地下に配置したエントランスホールを始め、キッチンスタジオ、グランドホールやスタディコーナーなどの充実した共用スペースを確保した。間取りも多彩なプランバリエーションとしたことで、平均3.8倍(最高倍率17倍)の購入申込みとなる抽選で、竣工前の早期完売になったことも高く評価された。

【中高層分譲住宅部門(大規模)】

「グランフォール大橋駅前レジデンス」

(株)コーセーアールイー

選評：西鉄「大橋」駅から徒歩2分、周辺には店舗、教育、医療、金融、公共機関等が充実し、福岡市の中心である天神エリアを生活圏にできるなど利便性が高い。隣接地を追加



購入できたため、当初の投資用マンションからファミリーマンションに企画を変更した。歩道に面した敷地内に緑を配し、道路からエントランスまでのアプローチは、四季を感じる豊かな植栽を施している。都市型マンションの立地の良さを活かし、2LDK～3LDKを主体とした間取りとし、販売開始から8か月、歩留まり24.2%で竣工前に早期完売した。

【中高層分譲住宅部門(大規模)】

「ヴェレーナシティ パレ・ド・マジェステ」

大和地所レジデンス(株)

選評：戸建住宅が多く立ち並ぶ、横浜市営地下鉄ブルーライン「港南中央」駅徒歩11分に位置する全193戸のファミリーマンション。北から



南にかけて約15mの高低差を活かし、変化をつけた地盤面に東・西・南向きの5階建て5棟を配置し、約670㎡の公園を設置することで周辺住民との交流の場を増やした。奥行き約4mの「オープンエアリビングバルコニー」を始め、奥行きに変化をつけた多彩なバルコニーを各棟に採用、専有部ではメゾネットタイプやワイドリビング、コンサバトリースペース等も採用し、住戸全体の多様性と快適性を追求し80タイプの異なるプランを実現したことで購入者の評価を得た結果、販売計画を9か月前倒しして完売したことが高評価となった。

【中高層分譲住宅部門(中規模)】

「ウィルローズ横浜鶴見」

(株)THEグローバル社



選評：鶴見川+二方道路に面した開放感と利便性を兼ね備えたリバーサイドマンション。接道が交差点だったことから行政と協議を重ね信号

優良事業表彰受賞プロジェクトを決定

機を移設し、交差点からマンション敷地への入口が設置でき、事業の収益性が大幅に高まった。外観はバルコニーに凹凸を持たせ、軒下には木調デザインを採用、シンボリックなデザインとし、エントランスホールに4.7mの吹抜け空間を設け、贅沢な空間を演出した。リバービューを最大限活かすため、バルコニーは2.5mとし食事を楽しめる空間とするなど、バルコニーの存在感を前面に出した企画とした結果、販売開始から9か月で完売した。

【中高層分譲住宅部門(中規模)】

「アレイール南上原アダット」

(株)サンクス沖縄

選評：歴史と自然がマッチするよう計画的に整備された綺麗な街並みが特徴の沖縄県中城村に位置するファミリーマンション。地上14階建て全65世帯の新たなランドマークとなる圧倒的な存在感で堂々とし



たスケール感がある。街並みと共存するよう、色合い等緻密にデザインした特徴あるスタイリッシュなファサード、テレワーク等に利用できるカウンターブースをエントランスホールに設置した。車社会である沖縄の実情を踏まえた2台駐車場を43世帯で確保した共用部に加え、5タイプの間取りを用意し、沖縄県民の住宅購入を推進する価格帯で、約4か月の早期完売と契約後キャンセル0件の実績が高く評価された。

【中高層分譲住宅部門(中規模)】

「ミオカステーロ京王稲田堤Ⅲ」

山田建設(株)



選評：首都圏にアクセスの良い京王相模原線「京王稲田堤」駅とJR南武線「稲田堤」駅の各駅から徒歩2分に位置し、多彩な街へと自在に駆け巡るアクセス環境が魅力のファミリーマンション。過去の販売実績で、専有面積の広いファミリー住戸の反響が強かった経験から3LDKを基準とし、最上階で間口を広く計画したため、購入時のボリュームプランより専有容積を大幅にアップすることに成功した。住戸の平均専有面積75㎡以上、南西向住戸率92.2%としたこと、ビルトインモデルの利用による広告宣伝費等の削減ができたことにより高い利益率となったことが高評価となった。

【中高層分譲住宅部門(中規模)】

「ピアース渋谷」

(株)モリモト

選評：スケールの大きさを群を抜く渋谷大規模再開発エリアと代官山エリア高級住宅街に二面性がある希少立地。「新しい渋谷のエネルギーに呼応するデザイン」をコンセプトに、南側



優良事業表彰受賞プロジェクトを決定

面には「高輝アルミパネル」を採用し、光を受けて表情が変わる素材にチャレンジした。コンパクト主体の多様なニーズに応えられるプロジェクトとして計画したが、投資・セカンドハウス需要を取り込み、来場数・反響数も多く、来場歩留まりも高く、地方・インバウンドまで幅広い反響を獲得し早期に完売した。小規模な物件で高価格帯にチャレンジした意欲的なプロジェクトである。

【中高層分譲住宅部門(ワンルーム)】

「ガーラ・プライム横濱関内」

(株)FJネクストホールディングス

選評：横浜市営地下鉄ブルーライン「伊勢佐木長者町」駅徒歩4分とJR京浜東北線・根岸線「関内」駅10分に位置する単身者向けコンパクトマンション。北西側隣地の追加取得により、総戸数199戸のプロジェクトへと規模を拡大させることに成功した。さらには、シンプルながらも凛とした存在感を放つ外観や、ホテルライクな二層吹抜けの風除室などこだわり抜いた意匠に加え、使いやすいプランに間取りを画一化するなど、投資目的の購入者ニーズに合致した提案を行うことができた結果、わずか1週間程度での全戸完売を達成したことが高く評価された。



選評：脱炭素社会への取組として「ZEH-M Oriented」を採用、断熱性能を高め省エネ設備の導入により一次エネルギーを34%削減している。太陽光発電設備と蓄電池を組み合わせ、非常時にはUSBコンセント等に給電し、スマートフォンなどの充電ができるようにした。ファサードはコンクリート打放しを全面に採用、アプローチ・エントランスホールは一面ガラス張り、吹抜けの大空間となっており、中庭も美しい。住戸は全戸1DK(24.13㎡～25.74㎡)とし、単身者・DINKSでも入居可能なプランとなっている。

【企画・開発部門】

「メイクス氷川台アジュールコート」

(株)アーバネットコーポレーション



【中高層分譲住宅部門(ワンルーム)】

「SYFORME MOTOMACHI-CHUKAGAI」

(株)シーラ

優良事業表彰受賞プロジェクトを決定

選評：東京メトロ有楽町線・副都心線「氷川台」駅徒歩6分に位置する「ZEH-M Oriented」を取得した全36戸5階建ての投資用マンション。ZEH導入コストの問題は、融資・開発・販売の3社がそれぞれ一部を負担することで、魅力的な投資利回りを維持し、購入者も金利優遇を受けられたことにより、約1か月で完売した。賃貸の入居者は高気密・高断熱で快適に住むことができ、光熱費削減効果への期待もあり、募集開始から約1か月で満室となった。以上の結果より、当プロジェクトが、今後の脱炭素社会の実現に貢献する事業であることが高く評価された。

【企画・開発部門】

「ウィルローズ府中宮町」

(株)THEグローバル社

選評：京王線「府中」駅徒歩4分に位置し、駅近の利便性と省エネ・断熱に配慮した生活を提供している。事業用地仕入時はL型敷地の形状成りの配棟計画としたが、計画専有面積を確保しつつ



施工床面積の縮小等を図るため、I型配棟計画に変更し、採光に不利な部分に窓先空地(吹抜け)を用いて技術的に問題を解消した。京王線から至近に見える東側ファサードは、逆梁と柱型で大きなフレームと力強い水平ラインを強調している。面積帯は40㎡台/2LDK～60㎡台/3LDKまで複数のプランを用意し、シングルからファミリー層まで多種多様な生活ニーズに

対応できる商品となり、竣工前の早期完売につながった。

【企画・開発部門】

「ホテルグランビュー石垣 The First」

(株)富士開発



選評：離島におけるホテル建替事業。石垣島では人手不足が顕著であり、建替後の新規(再)雇用が難しいことから、別館を先に建設し、従業員の雇用を確保した後、本件の建替えを行った。名古屋工業大学の伊藤准教授にデザイン設計を依頼、八重山諸島の大自然や独特の風土・文化をモチーフにフロアごとに異なる3つのスタイルを計画した。離島ターミナル港に近く、島内で最も人が集まる交差点に立地するため、観光の起点のみならず、周辺商店街の活性化の核として期待されている。また、旧ホテル時代から「津波一時避難ビル」に指定され、災害時の拠点としての使命も担っている。

手付金等保証関連統計について

当協会では国土交通大臣から宅地建物取引業法に基づく「指定保証機関」として指定を受けた東京不動産信用保証(株)、不動産信用保証(株)、住宅産業信用保証(株)、西日本住宅産業信用保証(株)及び全国不動産信用保証(株)(以下「保証機関5法人」という。)にご協力いただき、保証機関5法人の有する保証委託契約に係る取引データのうち、未成分譲マンションに関するデータ提供をいただくこととなりました。(次ページ(注記を含む。))

当協会としては、このデータは各地域における新築分譲マンション市場の動向を四半期単位でタイムリーに把握・分析する上で有用と考え、定期的に掲載し、会員の皆様への参考情報としてお届けいたします。会員の皆様はこのデータを自由にご利用いただけますが、その際には出所について「東京不動産信用保証(株)、不動産信用保証(株)、住宅産業信用保証(株)、西日本住宅産業信用保証(株)及び全国不動産信用保証(株)資料による」旨を、また加工して利用する場合には同資料を加工した旨の記載をお願いいたします。

なお、(株)不動産経済研究所の公表する全国の年間新築マンション供給戸数に対して、ここ最近では約80～85%が統計の対象となっています。

【令和6年1月から3月の保証受託戸数について】

- 全国の令和6年1月～3月の未成分譲マンション手付金等保証委託受付戸数(注1)は16,856戸で、前年同期(17,586戸)と比べ730戸(4.2%)減少し、保証機関5法人によればこの形で統計データを取り始めた2022年当初から初めてとのこと。
- 地域別では、北海道385戸(同363.9%増)、東北425戸(同234.6%増)、近畿4,161戸(同24.2%増)が大幅に増加した一方、中国・四国810戸(同20.3%減)、九州・沖縄1,174戸(同44.5%減)は大幅に減少したほか、関東8,197戸(同10.0%減)、中部・北陸1,704戸(4.5%減)も減少した。
- 首都圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)では7,975戸(同9.8%減)となり、都県別では、埼玉県970戸(同3.9%減)、千葉県2,764戸(同300.0%増)、東京都2,274戸(同54.1%減)、神奈川県1,967戸(同10.3%減)となった。
- 京阪神(京都府、大阪府、兵庫県)では、3,726戸(同26.4%増)となり、府県別では、京都府373戸(同49.1%減)、大阪府2,400戸(同46.0%増)、兵庫県953戸(同67.2%増)となった。
- その他の主な県では、宮城県は369戸(同758.1%増)が大幅に増加した一方、愛知県1,017戸(同32.0%減)、広島県215戸(同50.5%減)、福岡県374戸(同76.2%減)は大幅に減少した。

※20%以上の増減となる場合は「大幅」と表現しました。

手付金等保証関連統計

未完成分譲マンション手付金等保証委託受付戸数推移（地域別）

第一四半期

2024年	保証受託戸数 (戸)	前年実績 (戸)					前年同期比 (%)
地域名	1～3月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	累計	1～3月
北海道	385	83	588	207	311	1,189	363.9%
東北	425	127	606	90	177	1,000	234.6%
うち宮城県	369	43	359	90	0	492	758.1%
関東	8,197	9,108	7,026	8,483	7,695	32,312	△10.0%
うち埼玉県	970	1,009	896	438	446	2,789	△3.9%
千葉県	2,764	691	1,375	1,341	306	3,713	300.0%
東京都	2,274	4,950	3,078	4,644	3,710	16,382	△54.1%
神奈川県	1,967	2,194	1,313	1,761	3,051	8,319	△10.3%
首都圏小計	7,975	8,844	6,662	8,184	7,513	31,203	△9.8%
中部・北陸	1,704	1,785	2,204	1,937	1,374	7,300	△4.5%
うち愛知県	1,017	1,496	1,717	1,513	1,142	5,868	△32.0%
近畿	4,161	3,350	4,879	3,882	4,352	16,463	24.2%
うち京都府	373	733	444	507	798	2,482	△49.1%
大阪府	2,400	1,644	2,548	2,522	2,465	9,179	46.0%
兵庫県	953	570	999	783	725	3,077	67.2%
京阪神小計	3,726	2,947	3,991	3,812	3,988	14,738	26.4%
中国・四国	810	1,016	1,622	1,018	1,161	4,817	△20.3%
うち広島県	215	434	801	732	524	2,491	△50.5%
九州・沖縄	1,174	2,117	1,233	2,187	2,248	7,785	△44.5%
うち福岡県	374	1,572	507	859	887	3,825	△76.2%
合計	16,856	17,586	18,158	17,804	17,318	70,866	△4.2%

〔出所〕保証機関5法人（東京不動産信用保証㈱、不動産信用保証㈱、住宅産業信用保証㈱、西日本住宅産業信用保証㈱、全国不動産信用保証㈱）資料による。

（注1）「未完成分譲マンション手付金等保証委託受付戸数」とは、分譲事業者が未完成分譲マンションの販売を開始するに当たり、手付金等の保全措置として、あらかじめ、その返還債務に関する保証委託契約の申込みを行い、上記保証機関5法人が受託した物件の販売予定戸数（宅地建物取引業法第41条参照）。個別の売買契約において実際に保全措置が講じられた戸数とは異なる。

（注2）未完成の投資用分譲マンションを含むが、いわゆる「一棟売り」など分譲マンションとは言いがたい物件は含まない。

（注3）各地域に含まれる都道府県は以下のとおり。

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川

中部・北陸：新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重

近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州・沖縄：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

会員2社が新規上場

(株)アズパートナーズ

正会員である(株)アズパートナーズ(植村健志代表取締役社長 兼 CEO)は、令和6年4月4日に東京証券取引所スタンダードに新規上場した。

同社は、「あらゆる方々の良きパートナーとして…」「『世代を超えた暮らし提案型企业』として、あらゆる世代の方々の幸せを追求し、私たちに関わる全ての人々が幸せになることを目指します。」という企業理念を掲げ、あらゆる世代が希望と幸せにあふれる持続可能な社会づくりに貢献する事業を展開している。

シニア事業は、介護付きホームの運営を主たる事業とし、デイサービス事業及びショートステイ事業を展開。介護付きホームでは、ベンダーと共同開発したIoT/ICTプラットフォーム「EGAO link」による業務効率化・生産性向上と、個別ケアや蓄積されたデータに基づく科学的介護による顧客満足度の向上を強みにしている。

デイサービス事業・ショートステイ事業では、「想いが叶うデイサービス」「想いが叶うショートステイ」のコンセプトのもと、地域の居宅介護支援事業所に対してサービスの説明を重ねることにより、独自の競争優位性を築き、稼働を高めてきた。

不動産事業は、介護現場で培った運営ノウハウや不動産ビジネスで蓄積した専門的知識・人脈を活用し、相続対策や有効活用のための介護付きホーム等の不動産開発を行うシニア開発事業、老朽化した集合住宅等の不動産の再生を行うソリューション事業及び賃貸マンションや事務所等の収益不動産を保有し賃貸する収益不動産事業を展開している。

令和6年3月期の業績(予想)は、売上高17,116百万円、営業利益748百万円、経常利益802百万円、当期純利益506百万円となっている。

(株)ハッチ・ワーク

賛助会員である(株)ハッチ・ワーク(増田知平代表取締役社長)は、令和6年3月26日に東京証券取引所グロース市場に新規上場した。

同社は、「温故×創新」を企業哲学、「社会に、可能性の卵を。」をパーパスとして定めており、「CREATE FUTURE BASE」をミッションとして掲げ、管理会社向け月極駐車場オンライン管理支援サービス「アットパーキングクラウド」及び貸会議室ビジネスを起点として、まだ世の中にない独自の発想から遊休資産に新たな価値を生み出し、その仕組みを創造することで社会に貢献していくことを目指す。

月極イノベーション事業においては、月極駐車場オンライン管理支援サービスである「アットパーキングクラウド」を中核として、営業体制の強化及び営業効率の向上、月極駐車場管理システムの機能追加による利便性の向上により、顧客である管理会社及び月極駐車場利用者との

契約数を拡大することで、先行投資を事業の拡大・売上高の増加につなげてきた。今後は、月極駐車場検索ポータルサイト「アットパーキング」における掲載情報収集、契約や審査手続の簡素化及びオンラインで契約が完結できる取扱物件数の拡大に注力していく。

ビルディングイノベーション事業においては、貸会議室の運営に係る会議室サービスを中核として、コロナ禍後の回復しつつある需要を取り込み、各会議室の稼働を改善するとともに、不採算会場の閉鎖や業務改善を進めることで利益体質を強化してきた。働き方改革等により働くスタイルやオフィスに求められる価値が多様化している中、ニーズに応えるべくサービスの向上・拡充を進めていく。

令和5年12月期の業績は、売上高が2,056百万円、営業利益は20百万円、経常利益は11百万円、当期純利益は77百万円となっている。

第12回定時総会

第12回定時総会の開催について

当協会では、令和6年度の定時総会を下記のとおり開催いたします。

日 時	令和6年6月4日(火)	議 題	〔決議事項〕
	○定 時 総 会 16:30~17:30	第1号議案	令和5年度事業報告及び決算承認の件
	○懇親パーティー 18:00~19:30	第2号議案	役員補選の件
会 場	ホテルニューオータニ		〔報告事項〕
	○定 時 総 会 本館地下1F「麗の間」	第1号	令和6年度事業計画及び予算の件
	○懇親パーティー 本館1F「芙蓉の間」		
	東京都千代田区紀尾井町4-1		

協会だより

住所変更

会 社 名 (株)日本土地建物
新 住 所 〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZASIX10F
新TEL 03-6821-7781
新FAX 03-6821-7782

代表者変更

会 社 名 (株)グローブマネージメント
新代表者 徳山 雅紀

会 社 名 双日レジデンシャルパートナーズ(株)
新代表者 川松 保夫

会 社 名 ダイヤモンドアセットファイナンス(株)
新代表者 中村 純也

FAX番号変更

会 社 名 (株)新生インベストメント&ファイナンス
新FAX 03-4560-1787

組織変更

旧 社 名 (有)タミヤホーム
新 社 名 (株)タミヤホーム

業務日誌

3月27日(水)	・第113回全住協ゴルフコンペを開催。(小金井カントリー倶楽部)
28日(木)	・自由民主党 次世代を見据えた良質な新しいマンションの供給を推進する議員連盟勉強会に馬場会長ほかが出席。(衆議院第一議員会館)
4月4日(木)	・新入社員研修会を開催。(連合会館+オンライン)
9日(火)	・第10回「不動産後見アドバイザー」向けフォローアップ研修を開催。(オンライン) ・声から前向きさと好印象を手に入れる心理学分析と発声の実践力研修を開催。(協会会議室+オンライン)
11日(木)	・流通委員会を開催。(主婦会館) ・不動産のシゴト早わかり研修を開催。(オンライン)
12日(金)	・EV用充電器の積極的な設置に関する説明会を開催。(オンライン)
16日(火)	・SNSを活用した集客手法セミナー～紹介来場者数を前年比の3倍UP! 広告費を使わない集客手法のご紹介～を開催。(オンライン)
19日(金)	・契約法務/コンプライアンス入門研修を開催。(協会会議室+オンライン)

会報 全住協 通巻133号 発行 一般社団法人全国住宅産業協会
(令和6年5月10日発行) 編集 一般社団法人全国住宅産業協会事務局

全住協ビジネスショップのご紹介

全住協ビジネスショップは、組織委員会に設置した全住協ビジネスネットワーク(略称「ビジネスネット」)が認定した賛助会員等の取扱商品を、一般向けには行っていない特別価格・サービスにて会員企業向けに提供する仕組みです。会員の購買におけるメリットとなるとともに、会員間のさらなる交流が生まれています。今回は商品を提供している会員企業のうち2社の取扱商品をご紹介します。商品の詳細は、全住協ホームページの会員専用ページから「全住協ビジネスショップ専用サイト」にてご覧ください。

(株)AXIAL FORCE：不動産重要書類ファイル



ロゴ、社名印刷に関わる版代無料

オリジナルの不動産重要書類ファイル、バインダーの初回製作時に必要な会社名やロゴの印刷に関わる版代を無料にさせていただきます。(データの支給はお願いいたします。)
100部から承ります。

コストを抑えてクオリティは高いとご好評をいただいております。この機会に是非ご検討ください。

価 格

全住協ビジネスネットワーク特典
ロゴ、社名印刷に関わる版代無料

問合せ先 代表取締役：古川 昌利
T E L：090-2744-1083 E-mail：furukawa@axial-force.co.jp

(株)コスモシステム：不動産鑑定紹介料

不動産鑑定の依頼者をご紹介下さい！

不動産鑑定・調査
COSMOSYSTEM

ご紹介いただいた依頼者から不動産鑑定評価を受託できた場合、受領した鑑定料の20%を紹介料としてお支払いいたします。

価
格

要見積もり
全住協ビジネスネットワーク特典
1 評価について 鑑定料の20%

問合せ先 営 業：中川 洋輔
T E L：080-8920-2746 E-mail：yosuke.nakagawa@cosmoap.co.jp